



先を読むビジネスへ ～「気象データ利用ガイド」の公表について～

気象庁及び気象ビジネス推進コンソーシアム(WXBC)は、ビジネスにおける気象データ活用の促進を目的として、気象データの活用事例や利用手順、入手方法等を取りまとめた「気象データ利用ガイド～先を読むビジネスへ～」を公表しました。

気象庁では、気象データの活用による社会の生産性向上の実現を目指して、基盤的な気象データやその利用環境の整備、気象データ利活用に関する普及啓発等の取組を進めています。

交通政策審議会気象分科会提言「DX社会に対応した気象サービスの推進」(令和5年3月)では、気象データの利活用を検討している利用者が、その意味や活用方法等を理解し、自身のニーズに合致した信頼できる気象サービスを選択できるよう、気象データに関する「利用ガイド」を策定すべきとされました。

これを踏まえ、気象庁では気象ビジネス推進コンソーシアム(WXBC)と連携のもと、気象データの活用事例や利用手順、入手方法等を取りまとめた「気象データ利用ガイド～先を読むビジネスへ～」を作成し、この度気象庁ホームページに公表しました。

今後も活用事例や気象データの解説を追記するなど、内容の充実を図ってまいります。ビジネスにおいて気象データを活用するきっかけとして、是非ご覧ください。

○構成

データ活用事例集

気象データでどのようなことができるのか、気象データを用いたビジネスの事例を業種や利用目的で検索できます。

気象データを使ってみませんか

データ分析を行う際の考え方や、気象データを使おうと考えたときに相談できる専門家などを紹介しています。

気象データをもっと知りたい方に

気象データの概要や入手方法などを紹介しています。

○掲載ページ

<https://www.data.jma.go.jp/developer/weatherdataguide/index.html>



気象データの利活用促進

～生産性向上の実現を目指して～

○参考情報

- ・ 交通政策審議会気象分科会提言

「DX 社会に対応した気象サービスの推進」について

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kishou00_sg_000117.html

お問合せ先：気象庁情報基盤部情報利用推進課 竹内、原田
（気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC）事務局）
電話 03-6758-3900（内線 3181、3182）